

ある朝小と目が覚めたとき、あるいは昼時に台所で玉ねぎなど刻んでいるときもしくは傷心を抱えて夜道を歩くとき、頭に浮かぶメロディがあります。

今回は、それらの僕の心に刻まれたメロディや身体にズンと来るリズムをもつ大好きな小品を束ねてプログラムを組んでみました。

ピアノを弾いてくれるのは、比類なき感性と深い洞察力でのアルゲリッチをはじめて世界中のプロを唸らせる沼沢淑音くんです。

きっと聴き手の皆さまが満たされて会場を後になさるそんなコンサートにできると思います。

ホールでお会いできたら幸いです！ 西村 尚也



西村 尚也

ヴァイオリン・リサイタル

Naoya Nishimura

バルトーク(セーケイ 編):ルーマニア民俗舞曲集

アイルランド民謡(クライスラー 編):ロンドンデリーの歌

ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 Op.100

ドビュッシー:『プレリュード 第1巻』より

ミンストレル/亜麻色の髪の乙女

ピアソラ:ル・グラン・タンゴ

ラミーレス:アルフォンシーナと海

ヴィエニャフスキ:創作主題による変奏曲 Op.15



Piano **沼沢 淑音**
Yoshito Numasawa

2022年 8月13日(土)

[昼の部] 12:00開演 11:30開場 [夜の部] 16:30開演 16:00開場

全自由席 一般3,500円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,100円
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券)

※各部共 同料金・同一プログラム

チケットのお求めは
5月8日(日)
10時より販売開始

●宗次ホールチケットセンター

① TEL:052 (265) 1718

② インターネット予約→

●チケットぴあ WEB購入=https://t.pia.jp/ 店頭購入=セブンイレブン

●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

[昼の部]



[夜の部]



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
営業時間:10:00 ~ 16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。
※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。



西村 尚也 Naoya Nishimura, Violin

1985年生まれ、名古屋出身。4歳でヴァイオリンを始め、長谷部直子、ナタリア・ボヤルスカヤ、故・近藤フミ子の各氏にヴァイオリンの手ほどきをうける。12歳の頃、ヴァイオリンの鬼才イヴリー・ギトリス氏の演奏に感銘を受け、プロの音楽家を志す。その後、瀬戸瑠子教授の門下に入り、2000年東京藝術大学音楽学部附属音楽高校に入学、浦川宜也教授、相山久美の両氏に師事した。

2001年ドイツのマインツで開催されたイフラー・ニーマン国際ヴァイオリンコンクールでジュニア部門第1位を受賞。そのドイツ滞在時に、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏を聴きドイツでオーケストラの演奏家になることに憧れる。

2003年東京藝術大学に入学後、渡独。マンハイム国立音楽大学に入学し、故ローマン・ノーデル教授のクラスに入門、文化庁より新進芸術家海外研修制度の奨学金を受ける。2010年卒業リサイタルで自作を含むプログラムを演奏し、マンハイム国立音楽大学を最優秀の成績で卒業。2014年には同大学大学院のソリスト科を修了した。

2004年のファビオ・ルイジ指揮のパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)オーケストラをはじめとして、在学中より頻繁にコンサートマスターとしての経験を積む。

2007年バイエルン放送交響楽団(首席指揮者マリス・ヤンソンス)のアカデミー生となり、プロオーケストラでの演奏活動を開始した。2010年5月、ラインランド=プファルツ州立管弦楽団の第1コンサートマスターに就任。同年夏、小澤征爾氏復帰後初のサイトウキネンオーケストラに最年少で参加、12月には同楽団のニューヨーク公演にも同行した。その後、ハンブルグ交響楽団第1コンサートマスターを経て、現在マインツ・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターを務めている。

これまでにパリ管弦楽団、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、フランクフルト歌劇場管弦楽団、ハンブルク国立歌劇場管弦楽団、ザールブリュッケン放送管弦楽団をはじめとするヨーロッパ各国の著名なオーケストラにゲストコンサートマスターとして招かれたほか、ソリストとしてもリサイタルに加え、バーデン・バーデンフィルやハンブルグ交響楽団、エルツゲビルゲ交響楽団、クアプファルツ室内管などのオーケストラと共演を重ね、ドイツの主要新聞各紙にて、「この若さとは信じられない円熟」「オーケストラが喜んでつき従う、説得力に溢れる演奏と音色」「街中が感激に浸った夜」などの絶賛を受けている。

最近では、ピアニストのファジル・サイや作曲家でヴィオリストのブレット・ディーン、オーボエ界のレジェンド、ハインツ・ホリガーとの室内楽、イタリアの鬼才ピアニスト、アンドレア・パケッティとのリサイタルなどを行い、いずれも大成功を取めた。その模様はバイエルン放送、南西ドイツ放送、イタリア放送協会(RAI)やNHKなどの放送局からテレビ、ラジオを通じて度々オンエアされている。



沼沢 淑音 Yoshito Numasawa, Piano

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマを経て公益財団法人ロームミュージックファンデーションの奨学生として2015年にモスクワ音楽院を卒業。ケルン国際音楽コンクール入賞、シュニトケ国際コンクール優勝、ポッツォーリ国際ピアノコンクールで優勝。また浜松国際ピアノコンクールに参加し「ネルセシアン賞」「アルゲリッチ芸術振興財団賞」を受賞しマルタ・アルゲリッチ氏より別府アルゲリッチ音楽祭に招待され演奏する。

山田和樹、外山雄三、沼尻竜典、アナトリー・レービン、ミハエル・ザンデルリング指揮、オーケストラ・アンサンブル金沢、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ケルン放送管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。また室内楽にも積極的に取り組み、2010年、崎谷直人、新倉暲両氏とのピアノ・トリオのCDが発売され、レコード芸術誌に掲載される。NHK-FM「名曲リサイタル」に出演。ラ・フォル・ジュルネ音楽祭等、日本国内各地をはじめスペインやイタリア、ドイツ、ロシア、ベラルーシ、中国等の音楽祭に出演。

これまでに杉安礼子、故ウラジーミル・竹の内、佐藤辰夫、辻井雅子、広瀬康、野島稔、ミハイル・カンディンスキー、エリソ・ヴィルサラゼの各氏に師事。2017年4月より桐朋学園非常勤講師。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

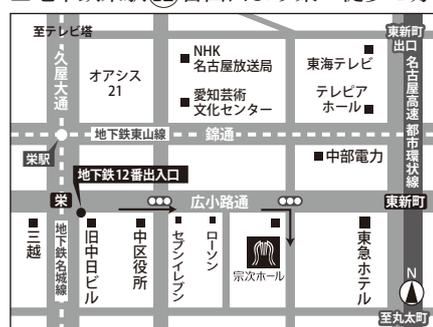
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページ www.munetsuguhall.com をご覧ください。

■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)